

HAYAMA

概要版

2021-2024



The 4th General Plan of Hayama Town

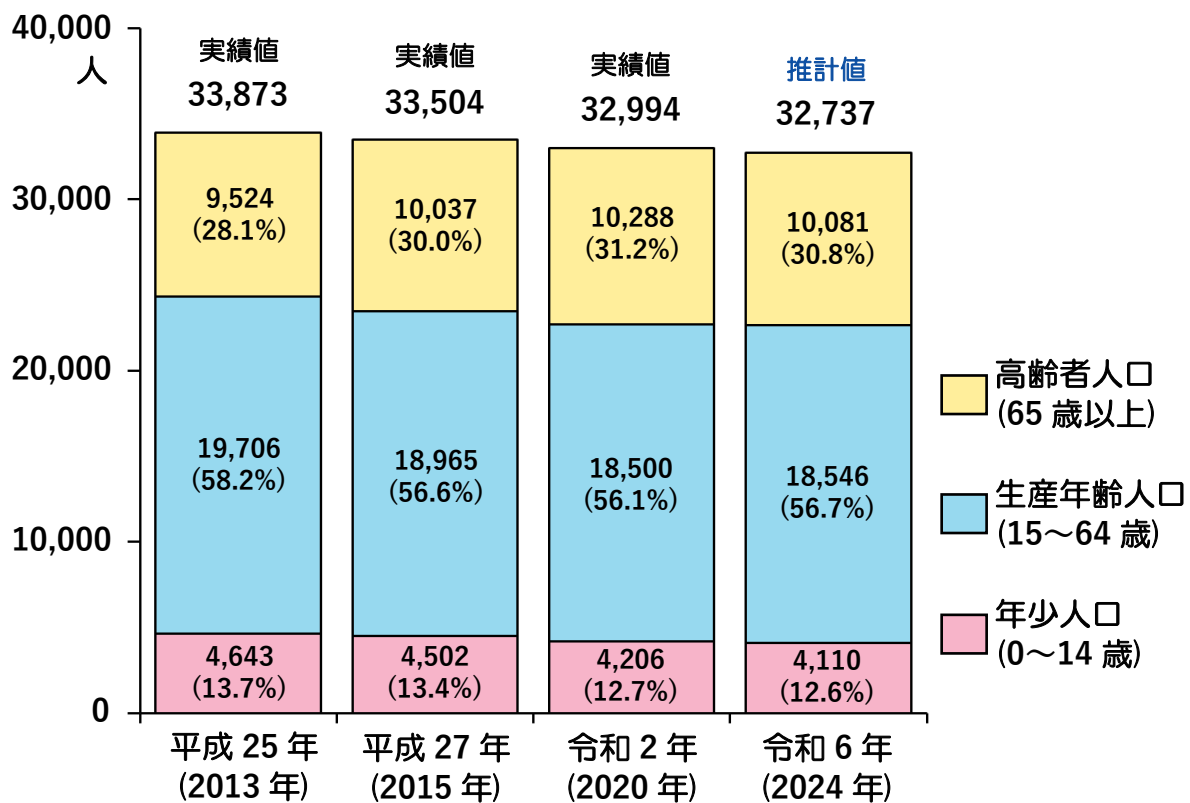
1 第四次葉山町総合計画とは

総合計画とは、町のめざすべき将来像を定め、観光・産業・福祉・まちづくりなど、計画の期間中（10年間）に町が進めるすべての政策の根拠となる重要な計画です。

2 計画の構成と期間

基本構想	町の将来像と、これを実現するためのまちづくりの基本目標や取り組みの方向を示すものです。期間は、平成27年度（2015年度）を初年度とし、令和6年度（2024年度）までの10年間とします。
基本計画	基本構想で掲げた基本目標を実現するために取り組む施策を体系的に示し、施策ごとのめざす姿を明らかにしたもので、実施計画を策定する際の基礎となるものです。
実施計画	基本計画に示した取り組みによりめざす姿を実現するために具体的に実施していく事業を示したもので、各年度の予算編成や事業実施の指針となります。

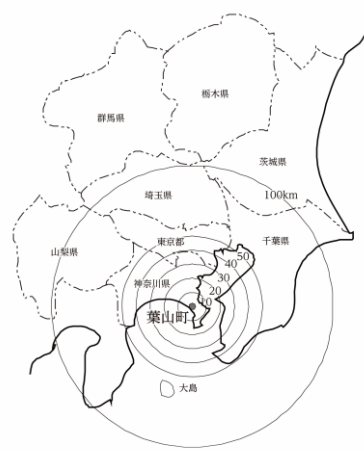
3 将来の人口の推計



※平成27年と令和2年を基礎としたコーホート法による住民基本台帳人口推計値。各年1月1日時点の人口。
※構成比は小数第2位を四捨五入しており、計数の合計が100%にならないところがある。

4 葉山町の特性

- 立地**：大都市に近接し、相模湾に臨む
自然：美しい海とみどりが保全・活用される
歴史：保養地から調和のとれた住宅都市へ



5 町の将来像

美しい海とみどりに 笑顔あふれる ころころ温かな ふるさと 葉山

美しい海とみどり

世界遺産の富士山や伊豆半島を望む風光明媚な海岸や、四季折々に豊かな表情を見せてくれる山々の深いみどりのように、町の自慢である豊かな自然環境をイメージしています。

笑顔あふれる

“安心”や“心の豊かさ”を連想させる笑顔があふれているまちをイメージしています。

ころころ温かな

温かみのある人々のふれあいや地域社会の存在が、町民一人ひとりに、心のやすらぎや癒しなどをもたらす、ころころを大事にする社会をイメージしています。

ふるさと

先人の方々から大切に受け継がれてきた「葉山」への誇りや愛着により築かれるまちの姿をイメージしています。

6 基本理念

本計画では、次の4つを基本理念に掲げ、まちづくりを進めます。



“人を育てる” 葉山

まちの将来を担う子どもたちの育ち・学びが地域ぐるみで支えられるとともに、だれもが生涯にわたり学び合い、活躍できて、交流できる“人を育てる”葉山をめざす。



“活力を創造する” 葉山

だれもが快適で住みやすい町の中で、楽しく豊かな時間を過ごせ、笑顔あふれる生活が開かれる“活力を創造する”葉山をめざす。



“暮らしを守る” 葉山

豊かな自然環境を守りつつ、相互の支え合いと心がけによって、だれもが生き生きと自分らしく、心穏やかに安心した生活を送ることができる“暮らしを守る”葉山をめざす。



“みんなで作る” 葉山

だれもが地域のことに関心を持ち、地域活動に参加・協力し、町民と行政が協働でまちづくりを進める“みんなで作る”葉山をめざす。

7 基本目標と基本施策

将来像を実現するため、11の基本目標と47の基本施策で計画的なまちづくりを進めます。

🌸 基本理念1 “人を育てる” 葉山

基本
目標

1

子どもの豊かな自己実現力（生きる力）をはぐくんでいるまち

基本施策1

未来につなげる教育施策の推進

≫新たな社会への対応を志向した教育施策の研究・検討が活発に行われ、多様な教育課題に対して具体的な解決策が準備できています。

基本施策2

新しい時代に必要となる資質・能力の育成

≫新しい時代に必要となる資質・能力の育成に向け、全町立学校において、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業が行われています。

基本施策3

「豊かな心」の育成

≫自己や他者を尊重する心を自ら育み、心豊かに共に育ち合い、高め合う児童・生徒の育成が図られています。

基本施策4

「健やかな体」の育成

≫自らの健康や体力について考え、望ましい生活習慣を選択できる児童・生徒が育成されています。

基本施策5

多様なニーズに応じた支援の充実

≫児童・生徒の多様な教育的ニーズに応える体制や場等が整い、だれもが安心して学べる機会が確保されています。

基本施策6

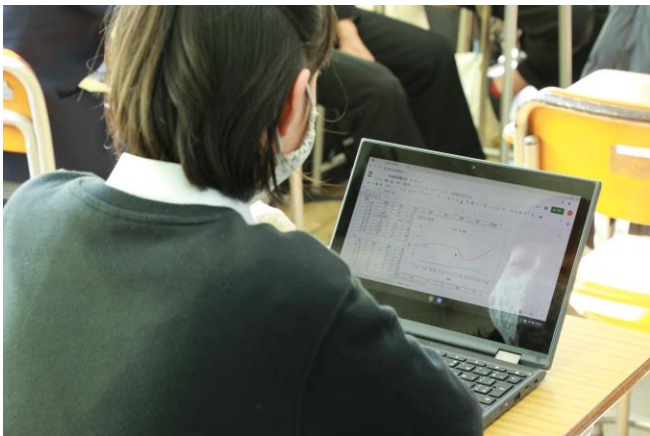
働きやすい環境づくりと指導体制の充実

≫教員が生き生きと働くことができる職場環境が整うとともに、教員のキャリアアップが図られています。

基本施策7

学びを支える学校環境の整備

≫新しい時代に必要となる資質・能力を育む空間として、また、防災、地域交流の拠点として学校環境が整備できています。



タブレット PC を使った授業



9年間の学びのイメージ（9人の子どもと教員）

🍁 基本理念1 “人を育てる” 葉山

基本
目標

2

だれもがいつでも学べ、交流し、心身ともに豊かに暮らしているまち

基本施策8	生涯学習の振興 ≫時代のニーズに応じた多様な学習機会が提供され、学びの成果が地域課題の解決や、地域コミュニティの活性化に活かされています。
基本施策9	青少年の育成 ≫青少年のための施策の充実が図られ、町の将来を担う人材が育成されています。
基本施策10	生涯スポーツ活動の推進 ≫町民のだれもが運動・スポーツに親しめる環境が整い、町民・団体等の自主的、積極的な活動が活発になっています。
基本施策11	芸術・文化活動の振興と文化財の保護・活用 ≫地域の文化財や豊かな芸術・文化活動が身近に感じられ、葉山らしい品格と郷土への誇りが育まれています。
基本施策12	図書館サービスの充実 ≫あらゆる世代が読書に親しみ、楽しむ機会が提供され、地域の知の拠点として町民の主体的な学習活動を支える環境が整っています。
基本施策13	姉妹都市交流の推進 ≫草津町・ホールドファストベイ市との相互の人的・文化的交流が進み、町民が交流を通じて多くのことを学んでいます。
基本施策14	人権と平和の尊重 ≫差別や偏見、いじめ、暴力がなく、一人ひとりがお互いを思いやり、認め合い、共に生きる平和な暮らし・社会を安定的に続けています。

🍁 基本理念1 “人を育てる” 葉山

基本
目標

3

子どもが健やかに育ち、安心して子育てができているまち

基本施策15	子ども・子育て支援の充実 ≫地域ぐるみで子ども・子育て支援を行い、子どもたちがのびのび元気に育ち、保護者の育児不安への支援が十分にできています。 ≫仕事と子育てを両立するための環境づくりを行い、安心して子どもを産み育てることができています。 ≫発育・発達に不安のある子どもへの療育・支援をきめ細かく行い、一人ひとりの可能性を最大限に引き出しています。
--------	---



🌿 基本理念2 “暮らしを守る” 葉山

基本
目標

4

一人ひとりが大切にされ、自立し、健康で生き生きと暮らしているまち

基本施策16	健康づくりの支援・推進 ≫ 町民一人ひとりが自らの健康づくりに高い関心を持ち、楽しみながら健康づくり活動に取り組んでいます。
基本施策17	地域医療体制の充実 ≫ 町民が身近な地域で、安心して適切かつ良質な医療を受けられる体制が整っています。 ≫ 適正な医療受診を図れるよう、町民が健康の自己管理に努めています。
基本施策18	地域福祉の充実 ≫ 子ども、高齢者、障害者など地域に暮らすだれもが、孤立することなく、日頃から、相互に支え合って暮らしています。
基本施策19	高齢者福祉の充実 ≫ 高齢者が介護予防や生きがいがいづくりに精力的に取り組むとともに、要介護状態になっても安心して住み慣れた地域で暮らしています。
基本施策20	障害児者福祉の充実 ≫ 障害のある人もない人も住み慣れた地域で共に安心して自分らしく暮らしています。

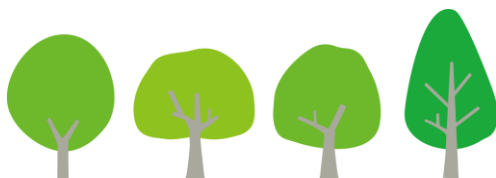
🌿 基本理念2 “暮らしを守る” 葉山

基本
目標

5

豊かな自然に囲まれた中で、環境に配慮しながら、安全で快適に暮らしているまち

基本施策21	緑の保全 ≫ 良好な緑が適切に保全され、健全な生態系が保たれています。
基本施策22	循環型社会の形成 ≫ ごみの資源化・減量化の意識が高まり、町民一人ひとりがそれを実践し、適正に処理されています。
基本施策23	地球温暖化対策の推進 ≫ 行政・事業者・町民それぞれが、エネルギー使用量の無駄をなくすための方法を見出し、実践しています。
基本施策24	公共下水道事業の推進 ≫ 公共下水道が整備されていることにより、川や海の水質保全が図られ、美しい水環境が守られています。
基本施策25	合併処理浄化槽の整備 ≫ 合併処理浄化槽により、公共下水道区域外の生活排水が適切に処理されています。



基本
目標

6

だれもが生命と財産を守られ、安全で安心して暮らしているまち

基本施策26

消防・救急体制の確立

≫複雑多様化・大規模化する火災・災害による被害を最小限に抑え、増大する救急需要に対応するため、町の規模に対して十分な消防力・救急力が整っています。

基本施策27

災害に強いまちづくりの推進

≫大規模災害発生時にも、迅速に対応できる体制が整っています。

基本施策28

防犯・交通安全対策の推進

≫地域ぐるみで防犯対策・交通安全対策を進め、犯罪・交通事故の発生が限りなく減少しています。

基本施策29

各種相談体制の確立

≫消費生活相談をはじめ、各種専門相談の体制を確保し、町民の生活課題の解決につながっています。



交通安全キャンペーン



総合防災訓練



役場窓口での相談対応

基本施策30	<p>地域特性を生かしたまちづくりの推進</p> <p>≫地域の特性や地域住民のニーズに応じたまちづくりが推進されています。</p>
基本施策31	<p>魅力ある公園の創出</p> <p>≫地域住民のニーズにあった公園の利用方法や維持管理が行われ、多くの人から高い満足感が得られています。</p>
基本施策32	<p>水辺環境の整備促進</p> <p>≫水辺環境の安全性が確保され、健全な生態系が保たれています。</p>
基本施策33	<p>計画的な幹線道路の整備</p> <p>≫都市計画道路の整備が、都市計画決定に即して着実に進んでいます。</p>
基本施策34	<p>安全で快適な町道の確保</p> <p>≫町道の安全性・快適性が確保されています。</p>
基本施策35	<p>適切な橋りょうの維持管理</p> <p>≫町内の橋りょうの維持管理・修繕が適切に行われています。</p>
基本施策36	<p>公共交通の環境整備</p> <p>≫通勤や通学、また観光などで葉山を訪れる人など、だれもが使いやすい公共交通環境が整っています。</p>



燈摺港前の歩道



南郷上ノ山公園

基本理念3 “活力を創造する” 葉山

基本
目標

8

地域が元気や活力にあふれ、生き生きとしているまち

基本施策37

農業・水産業・商業の振興と連携の促進

≫各産業間のつながりが深まることで、葉山産品の魅力の相乗効果が発揮され、生産者の所得向上につながっています。



ハヤマステーション

基本理念3 “活力を創造する” 葉山

基本
目標

9

地域の魅力が住んでいる人や訪れる人を惹きつけているまち

基本施策38

観光の振興

≫恵まれた自然と一体となった様々な町民の営みが地域の魅力となり、多くの人々が葉山を訪れています。



商工会青年部 50周年記念イベント



神奈川県立葉山公園を訪れる観光者

基本理念4 “みんなでつくる” 葉山

基本目標 10 町民と行政の中にお互いを支え合う関係や情報の連携ができているまち

基本施策39	<p>広報・広聴活動の充実</p> <p>≫有益な情報、重要な活動が町民に漏れなく伝えられ、町民と行政のコミュニケーションが図られています。</p> <p>≫町民の意見をきめ細かく行政運営に反映しています。</p>
基本施策40	<p>協働によるまちづくりの推進</p> <p>≫非営利・公益的な活動を行いたい町民が増え、これらの人々と町が協働で様々な事業を推進しています。</p>
基本施策41	<p>地域コミュニティの活性化</p> <p>≫各地域で地域コミュニティの活動が活発に行われ、生活課題の解決につながっています。</p>

基本理念4 “みんなでつくる” 葉山

基本目標 11 町民の満足・納得度の高い行政サービスを常に提供しているまち

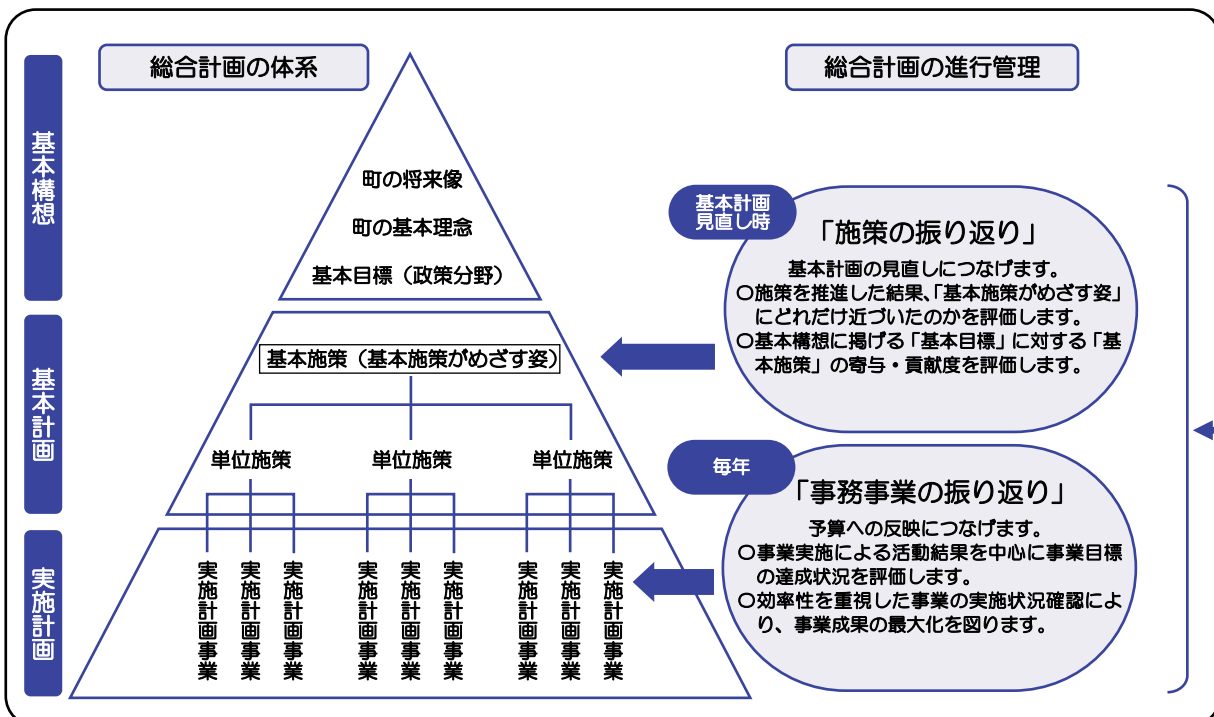
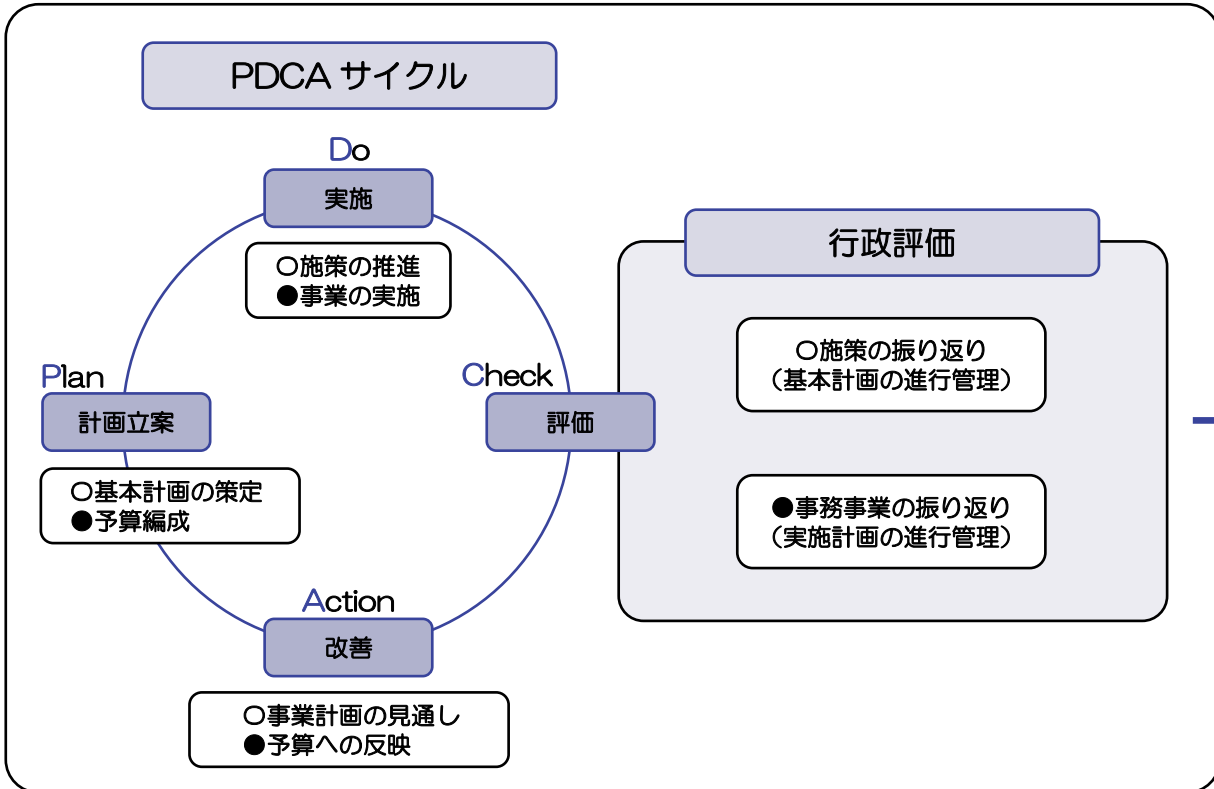
基本施策42	<p>計画的な行政の推進</p> <p>≫計画（Plan）・実行（Do）・評価（Check）・改善（Action）サイクルの活用によって施策や事業を見直す習慣がすべての職員に浸透し、町民の満足度・納得度の高い行政サービスが提供できています。</p>
基本施策43	<p>行政組織の充実</p> <p>≫様々な行政課題に対応するための効果的・効率的な行政組織体制・人材が配置されています。</p>
基本施策44	<p>人材育成・人材管理の充実</p> <p>≫町職員が、常に前向きに考え、行動し、町民との信頼関係を築きながら、職務に対する責任を全うしています。</p>
基本施策45	<p>健全な財政運営の維持</p> <p>≫増大する財政需要に対し、効果的・効率的な財源配分に努め、将来に大きな財政負担が生じないように持続可能な財政運営ができています。</p>
基本施策46	<p>公共施設の有効かつ適切な管理</p> <p>≫公共施設の維持保全等が計画的に進められています。</p>
基本施策47	<p>県・他自治体との連携・協力</p> <p>≫県や他自治体との連携・協力による取り組みによって、得られる利点が生かされ、町民の利便性が向上し、経費節減にもつながっています。</p>



8 総合計画の進行管理

総合計画を実効性のあるものにするため、行政評価・計画の見直し・予算編成を連動させたPDCA サイクルによる計画の進行管理を行います。

単位施策に結びつく実施計画事業の振り返りは1年毎に行うものとし、適切な評価・改善に繋がります。





<http://www.town.hayama.lg.jp/>

第四次 葉山町総合計画 後期基本計画（概要版）